

将来像を達成するための基本施策

森林と市民との“かかわり”の将来像を実現していくため、下記のような施策を進めていきます。

テーマ1 市民と森林がふれあう機会をつくる

- ・ふれあえる里山の森を増やす
- ・くらしの場の身近な緑を増やす
- ・森とのふれあいが学べる機会の創出
- ・森林とふれあえる場所に関する情報発信・情報交流



テーマ2 地域の木材を市民のくらしにとり入れる

- ・木材を利用したい人と森林所有者、林業・木材加工事業者を結びつける
- ・家具、木工品を生み出す「クラフトのまち」松本の確立
- ・建築用材としての地域産材の活用促進
- ・再生可能エネルギーとしての木材活用



テーマ3 来訪者にも誇れる景観・自然を守り育てる

- ・山岳観光に資する魅力ある景観、自然の保全
- ・市街地周辺の里山や市街地内の森林の保全と利用のための整備
- ・市内の森林空間に関する情報の発信



テーマ4 市民のくらしを支える森を守る

- ・市民のくらしに危険を及ぼす災害の防止対策の実施
- ・松枯れ対策の実施
- ・公益的機能(水源かん養、土砂災害防止、生物多様性保全など)が発揮される森林作り
- ・民有林の適切な整備
- ・健全な森林を保全・維持するための鳥獣害対策の実施
- ・森林整備の体制強化



テーマ5 森を知って、森を育てる

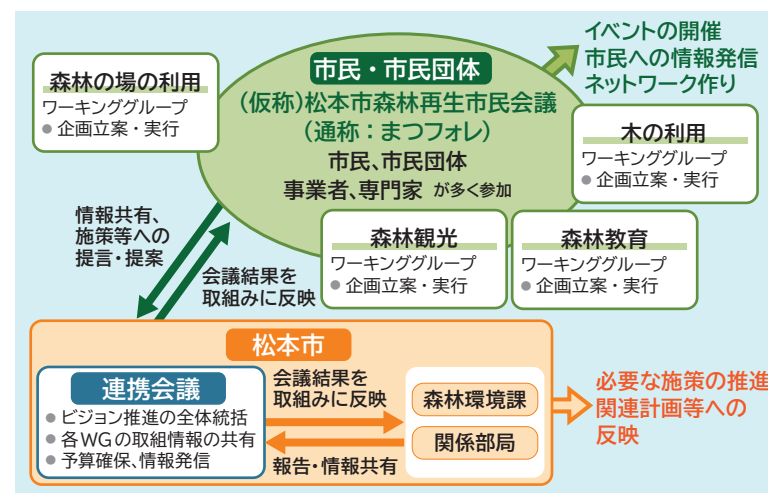
- ・触れて学んで考える(環境教育)の推進
- ・森を育てる体験の場の創出
- ・森の魅力を発信していくための人材育成とネットワーク作り
- ・環境教育に使用できる森林の確保と整備
- ・松本市の森林についてみんなで考える場の設置(まつフォレ)



ビジョンの推進体制

推進体制は、市民が関わり推進していく形とします。

ビジョンのテーマごとにワーキンググループを設け、市民や団体、事業者、専門家、行政職員など多様な市民が参加してそれぞれのビジョン実現に向けた取り組みを企画立案、実行していく体制の構築を目指します。



GREEN FOREST GREEN LIFE

松本でわたしたちが共につくる森林との未来

【本ビジョンで対象とする「森林」とは】
山地の森林のみならず、街なかの緑も含め、市内の全ての森林を対象とします。

森林は、木材資源の供給以外にも、観光やレクリエーションの場として活用され、様々な公益的な機能(水源かん養、土砂災害防止など)を発揮し、我々のくらしを支えています。
本ビジョンは、松本市における50年後の森林と市民との“かかわり”の将来像、理想的な森林の姿、実現のための取り組みなどを整理したものです。

ビジョンの位置づけ

本ビジョンは、森林や林業に関わる市民の声を集め、「森林と市民との“かかわり”の将来像」について整理したものです。
施策の内容などは、国や県の森林に関わる計画や、市の総合計画や関連計画との整合性に留意し整理しました。将来像の実現のため、市の森林整備や森林の利活用に関わる計画などへ反映していきます。

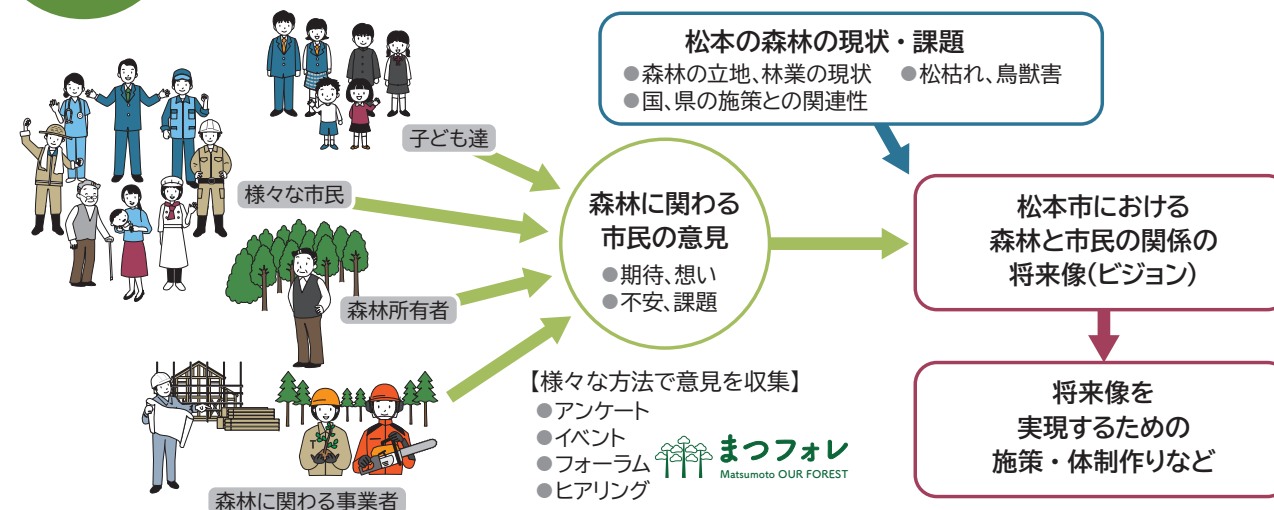
ビジョンの計画期間

本ビジョンは、50年先の森林と市民との関わりをイメージし、現時点で必要と考えられる取り組みを整理したものです。そのため、明確な計画の期限を設けることはせず、おおむね10年ごとにビジョンの内容や取り組みを見直します。

ビジョン策定の経過

本ビジョンの策定にあたっては、イベントやアンケート、ヒアリングなどを通じ、市民の声を集めて将来像を描きました。

【本ビジョン中の「市民」とは】
市内に居住し、又は仕事や学業などで市内で生活している人々、市内における取組みに関連して活動している人々などを指します。



GREEN FOREST GREEN LIFE

松本でわたしたちが共につくる森林との未来

松本市は、市の面積の80パーセントが森林であり、西山は北アルプスの山岳地域から東山は美ヶ原高原、松本盆地周辺の里山、市街地内の緑まで多様な森林に恵まれた街です。

しかしながら、市民の生活と森林との“かかわり”は希薄になってしまっています。森林をふれあいの場として活用しつつ、資源としても持続可能な形で利用していく、そんな森林との“かかわり”を、市民みんなで考えながら築いていきましょう。

森林と市民との“かかわり”の将来像

将来像
5つの
テーマ

- テーマ1：市民と森林がふれあう機会をつくる
- テーマ2：地域の木材を市民のくらしにとり入れる
- テーマ3：来訪者にも誇れる景観・自然を守り育てる
- テーマ4：市民のくらしを支える森を守る
- テーマ5：森を知って、森を育てる

目指すべき 松本市の 森林の姿

奥山

水源かん養、土砂災害防止、二酸化炭素吸収、観光、生態系保全等の観点で整備や保全をしていきます。

里山

レクリエーション、森林浴、木材生産、山菜及びキノコの収穫等の持続可能な利活用が進むよう森林を計画的に利用・整備していきます。また、民有林の整備のための支援を進めます。

市街地

公園、道路沿い、河川沿い等に、身近な緑を増やしていきます。

【森林への市民の意見・想い】

- 山の綺麗な景色や空気が癒されるよね
- 公共施設に、地元の木材を使ってほしい
- 薪ストーブの薪はどうしたら手に入れられる？
- 水を蓄える場所や、土砂災害防止のためにも森林は大切だね
- 山で遊びたいけど、入っていい山ってどこにあるの？
- 人的にも経済的にも、維持管理のための負担が大きい
- 森林は、将来的にも収入源にはならないと思っている

